第73回長崎大学 FD 実施報告書

平成２３年１２月２８日 提出

1. 題目	リスク管理時代の情報セキュリティマネジメント，最初の一歩
2. 開催日時・場所	日時：平成 23 年 12 月 12 日（月）14：30～16：00 場所：事務局第 2 会議室
3. 主催	情報メディア基盤センター
4. 参加者数 (別紙に参加者名簿を添付すること)	35 名（参加者氏名は別紙の通り）
5. 長崎大学 FD に関する指針第二項への該当について 【複数選択可】	該当するものに○を記入すること [　　] (1)　教員の教育活動に関するもの [　　] (2)　カリキュラムの改善に関するもの [　○　] (3)　教育の組織的改善に関するもの [　○　] (4)　その他教育改善に関するもの
6. 今回の FD の主旨・意義 (5.に関連した形で記述すること)	情報セキュリティについて, 組織的に取り組む必要性についての理解は進んでいるが，具体的にどのような取り組みが必要かは，必ずしも学内的には十分に浸透しているとは言えない状況である。 そこで教職員の情報セキュリティに関するスキルアップを行い，教育，研究，業務の改善に貢献することを目的として，情報セキュリティマネジメントの必要性とその取り組み方と，その規範となる「国立大学法人長崎大学情報セキュリティポリシー（第 3 版)」（平成 21 年 2 月制定）の要点について理解を深めるべく FD を開催した次第である。
7. プログラム構成 [題目・担当講師] (当日使用した資料等を添付すること)	司会進行：丹羽　量久（長崎大学情報メディア基盤センター教授） 1.　あいさつ（5 分） 松田　浩（長崎大学副学長（情報担当）情報メディア基盤センター長） 2.　講演「情報セキュリティマネジメントシステムの必要性と概要」（45 分） 市川　哲彦（山口大学メディア基盤センター教授） 3.　講演「ポイント解説『長崎大学情報セキュリティポリシー』の勘所」（30 分） 上繁　義史（長崎大学情報メディア基盤センター准教授） 4.　総合質疑応答　（10 分）
8. 実施した FD の成果等 (アンケート等の資料が	講演「情報セキュリティマネジメントシステムの必要性と概要」において，**組織が**情報セキュリティを維持するための組織的なマネジメントの体制（情報セキュリティマネジメントシステム，ISMS）を導入することの重要性が解説さ

ある場合は添付すること)	れた。また，山口大学メディア基盤センターにおける ISMS 構築・運用とその効果について紹介があった。受講者アンケートにおいて，「分かりやすかった」「まあまあ分かりやすかった」の回答が 95%以上を占め，コメントとしては，「参考になった」「詳しい話を聞きたい」などがあり，関心の高さがうかがわれた。 また，講演「ポイント解説『長崎大学情報セキュリティポリシー』の勘所」において，長崎大学情報セキュリティポシリー（第 3 版）（平成 21 年 2 月制定）に記載されている基本方針と対策基準の概要について図解に基づいて説明があった。受講者アンケートにおいて，「分かりやすかった」「まあまあ分かりやすかった」の回答が 78%以上を占めたものの，「範囲の広さに対して，時間が足りない」というコメントが寄せられ，さらに周知の機会を設ける必要があると考える。 総合質疑応答において，受講者から ISMS 構築にかかわる様々なコストとその効果，スマートフォンやタブレット端末等の学外から持ち込まれた情報機器に関するセキュリティ対策などについて質問が寄せられ，活発な質疑応答がなされた。 本 FD の開催報告を 12 月 15 日より情報メディア基盤センターホームページ上で学内外に公開している。講演資料のうち講演「ポイント解説『長崎大学情報セキュリティポリシー』の勘所」を学内のみに開示している。 開催報告 HP： http://www.cc.nagasaki-u.ac.jp/oshirase/event-2011/111212_1.html
9. 実施代表者の連絡先	氏名：上繁　義史 部局：情報メディア基盤センター e-mail：yueshige@nagasaki-u.ac.jp　　内線：2254
10. 申請者の連絡先	氏名：野崎　剛一 部局：情報メディア基盤センター e-mail：nozaki@nagasaki-u.ac.jp　　内線：2217

（別紙 5）

受講者アンケート結果

講習会について，以下の通り，アンケート結果を報告する。回答総数は 23 件であった。講演についてはおおむね好評であった。講演「情報セキュリティマネジメントシステムの必要性と概要」に対するコメントとしては，「参考になった」「詳しい話を聞きたい」などがあり，関心の高さがうかがわれた。また，講演「ポイント解説『長崎大学情報セキュリティポリシー』の勘所」については，「範囲の広さに対して，時間が足りない」というコメントが寄せられ，さらに周知の機会を設ける必要があると考える。

設問 3 について，質問窓口設置やファイルサーバのサービス（ストレージサービスの意?）のリクエストがあった。また，講習会のトピックとして，端末室利用やセキュリティ基礎，事例紹介といったものが挙がったので，今後の企画の参考としたい。

以下に設問及びその回答について示す。

【設問 1】講演「情報セキュリティマネジメントシステムの必要性と概要」について，感想をお聞かせください。

選択肢	回答数	回答率[%]
1）分かりやすかった	12	52.2
2）まあまあ分かりやすかった	10	43.5
3）どちらともいえない	1	4.3
4）やや分かりにくかった	0	0
5）分かりにくかった	0	0

自由記述コメント：

- 「PDCA は時系列ではない」が目からウロコ。
- せっかく外部から来ていただいたので，もう少し詳しく話を聞きたかったです
- 時間がもう少しほしかった。
- 基礎的な部分，概念について改めて押さえることができました。機会があれば，より実践的な事項についても講演いただきたい。
- ポイントがよく判った。山口大の事例が非常に参考になりました。
- 短い時間に濃い内容をご教示いただきました。これからゆっくり飲み込みます。

【設問 2】講演「ポイント解説『長崎大学情報セキュリティポリシー』の勘所」について，感想をお聞かせください。

選択肢	回答数	回答率[%]
1）分かりやすかった	8	34.8
2）まあまあ分かりやすかった	11	47.8
3）どちらともいえない	3	13.0
4）やや分かりにくかった	1	4.3

5）分かりにくかった	0	0

自由記述コメント：

・ 時間が足りなかったように思います。
・ もう少し時間があればよかったです。
・ 時間が足らなかった。もう少し時間をかけて講演してほしかった。
・ 時間に対して情報（内容）が過多な印象を受けました。一題目の内容，構成とのバランスが適切でなかったように思います。別の機会で又お話を伺いたいと思います。
・ 非常に広い範囲にわたる内容で，時間が限られていたのが惜しかったです。

【設問 3】今後，センターに取り組んでほしいサービス，解説してほしい話題など要望をお聞かせください。

自由記述コメント：

・ 今後もいろいろな講習会を開催していただきたいと思います。
・ 第 3 回の講習会を期待しております。ありがとうございました。
・ 具体的な事例を紹介していただきたい。
・ 端末室の教育支援システムの利用法についての講習会
・ ファイルサーバ
・ 質疑応答の明確な窓口が欲しいです。
・ 知識の少ない人向けのセキュリティの話

（別紙 6）

開催時の写真

松田副学長のあいさつの様子

山口大学市川先生の講演の様子

山口大学市川教授の講演の様子

上繁准教授の講演の様子

上繁准教授の講演の様子

総合質疑応答の様子

No. 0

受　講　証　明　書

〇〇〇〇

　〇〇　〇〇　殿

　下記のとおり第 73 回長崎大学ファカルティ・ディベロップメントを受講したことを証明します。

記

日　時　平成 23 年 12 月 12 日（月）

テーマ　リスク管理時代の情報セキュリティマネジメント、最初の一歩

平成　　年　　月　　日

長崎大学大学教育機能開発センター長

橋　本　　健　夫

第73回長崎大学FD「リスク管理時代の情報セキュリティマネジメント、最初の一歩」

日時 ： 平成23年12月12日（月） 14：30～16：00
場所 ： 事務局第2会議室
受講証対象者 ： 32名（参加者35名）

No	氏　　名	所　　属	職　　名	備　　考
1	中込　治	医歯薬学総合研究科（医）	教授	
2	三根　真理子	医歯薬学総合研究科（医）	准教授	
3	中村　洋子	医歯薬学総合研究科（医）	技能補佐員	
4	田中　基大	医歯薬学総合研究科（歯）	助教	
5	菊池　泰樹	医歯薬学総合研究科（保）	准教授	
6	松田　浩	工学研究科	教授 ／ 情報ﾒﾃﾞｨｱ基盤ｾﾝﾀｰ長	主催
7	金丸　邦康	工学研究科	教授	
8	山口　朝彦	工学研究科	准教授	
9	西川　貴文	工学研究科	助教	
10	上野　恒信	学術情報部	課長	
11	叶井　貫一郎	学術情報部	課長	
12	松尾　信次	学術情報部	主査	
13	小川　幸伸	学術情報部	主査	
14	宮崎　武展	学術情報部	主査	
15	長崎　隆志	学術情報部	技術職員	
16	土田　徹	学術情報部	主任	
17	小野塚　剛	学術情報部	主任	
18	神田　洋平	学術情報部	事務職員	
19	濱里　麗子	学術情報部	事務補佐員	
20	木村　寿美	学術情報部	事務補佐員	
21	大町　麗	学術情報部	事務補佐員	
22	白石　郷美	学術情報部	事務補佐員	
23	小門　一則	財務部	課長	
24	浦川　賢治	財務部	課長	
25	緒方　信人	財務部	事務職員	
26	吉田　芳生	施設部	主査	
27	野崎　剛一	情報メディア基盤センター	教授	主催
28	藤井　美知子	情報メディア基盤センター	教授	
29	丹羽　量久	情報メディア基盤センター	教授	
30	上繁　義史	情報メディア基盤センター	准教授	主催
31	古賀　掲維	情報メディア基盤センター	准教授	
32	柳生　大輔	情報メディア基盤センター	助教	
33	丸田　英徳	情報メディア基盤センター	助教	
34	福田　隆	先導生命科学研究支援センター	技能補佐員	
35	荒木　一生	熱帯医学研究所	研究支援推進員	

受講証は発行しない。